【起業家講座の目的】

不安定な時代を生き抜くための「新しい働き方」を考える
「まちづくり」や「市民活動」の必要性を知る
「地域課題を資源に変える」スキルを学ぶ
講座を通して新しい繋がりを作りアイデアを実践する

【講師の取り組み紹介と地域の問題を資源に変えるワークショップをはじめ、総合討論では講師が主催する「Chietsuku Project」のキャッチフレーズである「このまちで、みんなで食っていくんです！」をテーマに長崎で若い人が生活していくための新しい働き方を、参加者が講師と一緒に考えていきます。】

【当日のスケジュール】

今回のワークショップは、パソコンやインターネットの使用を積極的に取り入れていきます。
ノートパソコンやタブレットをお持ちの方はぜひご持参ください。

第1部

14:00～	開会 / 企画説明	長崎市市民活動センター ランタナ　松本 俊一
14:10～	講師講演（30分）	おきな まさひと 氏（まちびと会社 VisionArial 共同代表）
14:40～	自己紹介（アイスブレイク）	「自分の出身地のいいところ」
15:00～	ワークショップ	「長崎の地域課題はどんなものがあるだろう?」
15:20～	総合討論 テーマ:「このまちで、みんなで食っていくんです！」が本当に実践できるのか?	
16:50～	閉会 / 挨拶	長崎大学FFGアントレプレナーシップセンター　上條　由紀子

講師 profile

おきな まさひと 氏

まちびと会社 VisionArial 共同代表

久留米市を軸に「じぶんが好きなことを、好きな場所で、好きな人たちと暮らす」じぶんサイズなローカルな暮らし方を選ぶ人たちを「まちびと」と呼び、飲食や広場、コミュニティカフェ、シェアオフィスの運営や中核市クラスの官民連携事業のコーディネート役として、まちに携わる。
地域で暮らすプレイヤー自身が、暮らしの軸足から「じぶんたちの目の前の暮らしを少しずつ豊かにしていく」無理のないプロジェクトづくりを生業とし、各地の地域コーディネーター活動や、企業・行政での地域連携アドバイザー業も行う。

長崎の皆さんは
どのような働き方を
望んでいますか？
今回は現状や理想の話を
軸に講座を進めます。
皆さんとお会いできることを
楽しみにしています！

申込は表面QRコードを読み取りGoogleフォームへの入力をお願いします。

定員:30名（先着）/ 募集締切:10月9日

【県庁までのアクセス】

JR長崎駅から徒歩10分

外来者駐車場あり（30分150円）

詳しくは長崎県庁webサイトをご覧下さい。

問合せ
長崎市市民活動センター ランタナ　（長崎市馬町21-1）
TEL095-807-6518　平日 8:45～22:00　土日祝 8:45～17:30